

# RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

1960年8月10日創立

2015～2016年度

第56代会長 大森久巳男

第56代幹事 横山 貢



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2015年11月26日(木) 第2698回例会 天候:曇り 司会:大箭剛久副幹事 No. 20

\*\*\*茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

## ≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「手に手つないで」
- ◇幹事報告
- ◇卓話 「運と偶然を大切に」 ゲストスピーカー 遠藤一彦様 (元 横浜大洋ホエールズ投手)
- ◇会長挨拶
- ◇委員会報告 親睦

### ◎ゲスト・ビジター紹介

遠藤一彦様 (元 横浜大洋ホエールズ投手・ゲストスピーカー)

### ◎幹事報告

◇国際ロータリーより 12月度ロータリーレートのお知らせ 1 \$ = 120円

◇ガバナー事務所より ガバナー公式訪問の御礼

◇水海道RCより 水害(鬼怒川堤防決壊による大災害)お見舞 御礼

◇綾瀬RCより 鮎の稚魚放流事業(仮称)第1回実行委員会の開催について(通知)

・11/28(土) 17:00～19:00 ・綾瀬市中央公民館 2階講習室

◇茅ヶ崎市より 平成28年茅ヶ崎市消防出初式 臨席の案内  
・2016年 1/10(日) 9:30 ・茅ヶ崎市本村2-8-1(TOTO株式会社茅ヶ崎工場内) ◇タウンニュース

### ◎委員会報告

親睦[水嶋会員]:12/24 クリスマス家族会出欠確認

### ◎会報 着 台北西北

#### スマイル報告 岩本好正会員

大森久巳男君&横山貢君 元横浜大洋ホエールズ投手・遠藤様ようこそ。本日卓話宜しく願います。ノロウィルスが流行っています。皆様、健康管理にはお気をつけ下さい。

伊藤留治君 所用の為、早退させて頂きます。

田中賢三君 遠藤一彦様、本日のスピーチ楽しみにしております。

池上 實君 元横浜大洋ホエールズの遠藤投手ようこそ。卓話楽しみにしています。

成田栄二君 ゲストスピーカーの遠藤様、よろしく願います。7月年初より自分のクラブ皆出席を続けてきましたが、今日で終了です。来週の年次総会、ロータリー研究会出席のため休みます。

下里洋一君 田中賢三さん、ガバナー公式訪問終了、お疲れ様です。心より尊敬致します。

出口敬純君 遠藤一彦様ようこそ。卓話楽しみです。した。本日は卓話、何卒よろしく願います。

澤邑重夫君 遠藤さまようこそ。ケガをしながらも二塁から三塁へ激走されたこと、当時テレビで拝見し、感動いたしました。本日は卓話、何卒よろしく願います。

大箭剛久君 すっかり冷え込んでまいりました。もうじきに年の瀬。クリスマス家族会、今から楽しみです。

吉田恵子君 昨日京都の秋を見てまいりました。赤あり、黄あり、青あり変な秋だそうです。ゲストの遠藤様、同県出身ということでびっくりです。本日は楽しみにしております。

岩澤あゆみ君 本日例会後に青年会議所の担いで北九州小倉に行ってきます。久々に梅田会員にお会いして小倉をご案内頂くことになりました。ロータリーで育まれたご縁にスマイル!

水嶋 聡君 皆様に幸有れ!

大木 暁君 元大洋ホエールズの大エース遠藤様の卓話、大変楽しみにしております。よろしく願います。

富田桂司君 ゲストスピーカー遠藤様いらっしゃいませ。卓話よろしく願います。楽しみにしております!

関 伸司君 ようこそ遠藤一彦様。野球の大ファンの一人として、今日の遠藤さんの卓話、大変楽しみにしております。

北村公子君 ゲストスピーカー遠藤一彦様、卓話楽しみにしています。よろしく願います。

島田宏治君 ラスカ茅ヶ崎のグランドオープンで賑わっています。行くとうきうきします。

木村信一君 遠藤様いらっしゃいませ。お話を楽しみです。

品田和也君 遠藤様ようこそいらっしゃいませ。卓話宜しく願います。

西山国男君 遠藤様いらっしゃいませ。卓話楽しみにしております。

岩本好正君 遠藤一彦さま、ようこそお越し下さいました。本日の卓話を楽しみにしております。また先日23日にはJ・COMカップ学童軟式野球大会の特番に解説者としておこし下さいましてありがとうございました。

[本日 22 件、25,000 円です]



スマイル報告・岩本会員

◎出席報告 富田桂司会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
11/26	2698	45	43	33	5	5	88.37%	
11/12	2696	45	39+2	32	1+4	4	80.49%	90.24%

卓話「運と偶然を大切に」遠藤一彦様

私はプロ野球選手を目指して野球をやったことは全くなかったのです。中学時代は県大会に出たい、高校時代は甲子園に出たいと思ってやっていました。甲子園に憧れたのは、中学時代に青森・三沢高校と愛媛・松山商の甲子園の決勝、延長18回再試合というのを見たからです。高校は学法石川というところに進学しました。実は私が3年生になる年が夏の甲子園が第55回の記念大会で、その年から一県一校出場できることに決まっていたので、学法石川が新しい監督を迎えて、県内の上手な選手を集めたわけです。この高校進学も1つの偶然だったと思います。ですが、2年の時には宮城代表の東北高校との決勝（この年までは2県で1代表）で、3年の時にはエースとして双葉高校との県大会決勝で負けてしまい、甲子園に出ることは出来ませんでした。

やり残したことがあるという気持ちで東海大に進学したのですが、当時はやや低迷期であり、また、首都大学リーグというあまり人気のないリーグでしたので、あまりプロのスカウトが来るようなこともありませんでした。野球をやる目標というのは、リーグ戦と全日本大学選手権での優勝でした。3年生の時に、その大学選手権に出られたのですが、2回戦でチームが負けてしまいました。ところが、この年に限って敗者復活戦の制度が採用されていて、開き直ったうちのエースが好投して、大商大（エースはのちに大洋で先輩となる斉藤明夫投手）との決勝も2-1で勝ってしまいました。この年、東京六大学代表の明治大学・島岡吉郎監督が敗者復活戦を提案したのですが、東海大が優勝出来たのも、こうした偶然があったからでした。

そして、4年生の時に東海大相模高校を率いていた原貢監督が、息子である辰則（前巨人軍監督）と一緒に東海大の監督に赴任して、俄然注目を浴びるようになりました。そんな時、リーグ戦が行われていた川崎球場（当時の大洋の本拠地）に太陽の監督だった別当薫さんが見に来ていました。実際には相手の大東大のエース（1977年ドラフト日本ハムから1位指名される石井邦彦投手）を見に来たようなのですが、たまたまその試合を私が完封して3-0で勝ってしまったんですね。それで、別当監督の頭の中に少しでも私のことが残っていたようで、ドラフト会議で「もう指名する選手が残っていませんね」とスカウトが言った時に、「そう言えば東海大に遠藤とかいうのがいたらどう。あれを指名しよう」となったらしいです。

これも偶然や運が重なったから起こったことでした。何しろ私は当時ストレートは135kmくらいしか出ませんでしたから。今は高校生でも145~150kmを投げることを考えると、よく指名したな、と。私は東京ガスからの内定をもらっていて、社会人野球をやると思っていましたから、プロに指名されるとは考えてもいませんでした。当時、うちの大学から東京ガスへ就職した人は一人もおらず、野球をやるから入れてくれるとはいえ、それを蹴るのは躊躇しました。東京ガスの人に会って相談した時、「君がうちでやってくれたら、生涯賃金は1億7千万円になるよ」と言われました。私はプロに行くなら、その金額がまずは目標だと考えました。

入団後、15年間選手としてやりましたが、その間監督は8人入れ替わり、一度も優勝することは出来ませんでした。それどこ

ろかAクラスに入ったのさえわずか3回だけで、最下位を6回経験しました。弱いチームにいたので、「巨人にいたらもっと勝てたのではありませんか？」と訊かれることも多いのですが、それは違うのだと思います。大洋にいたからこそ、登板機会に恵まれ、活躍出来たのだと思います。

今の若い選手の多くは、ドラフトに掛かったら、もうそれで満足してしまうところがあります。コーチとして7年間彼らと触れ合う中、どうやってモチベーションを上げていけばよいか、ということが最大の問題でした。理不尽な根性論は通じません。練習の意味や理由をきちんと説明して、彼らに取り組んでもらうために、コミュニケーションを大事にしていました。

最近感動した言葉を最後にお伝えして終りにしたいと思います。それは『歩歩是道場』というもので、もとは禅を極めるためのものでした。「心がけ次第でどんな場所も自分を高める道場になる」という意味です。これをなでしこジャパンの監督である佐々木則夫さんが座右の銘にされているという講演を聴き、素晴らしい言葉だと思いました。本日はありがとうございました。  
※編集・注 記録その他、こちらで補足したものもありますので、御了承下さい



プロ入りの経緯やその後の話もユーモアを交えてお話し頂きました

R 俳句（十一月五日）

冬浅し居眠りをする牧の馬	平井しげる
蟻螂 <small>かまきり</small> ののそりと動く日向かな	
夜回りの子の拍子木に火吹き竹	池上 玉章
粕汁や婿饒舌に夜は更けし	
江ノ電の窓窓が空き冬浅し	小澤 留峰
鱸舟 <small>すずき</small> 散らし片瀬の浦撓む	
夕時雨衿たてて行く遊歩道	清水けん一
山茶花の色こぼしたる石畳	中山富貴子
冬浅しポトフの味の温かき	
祝歌 <small>いはりうた</small> 小春日和に父米寿	
ハロウィン浮かれて仮装街に出る	半田 朋子
空に向く桔梗一輪国分寺	